

SUWA SEIRYO HIGH SCHOOL

2025
学校案内

2026年度
入学者用



併設型中高一貫教育校

長野県諏訪清陵高等学校



文部科学省「スーパーサイエンスハイスクール」指定校

夢をカタチに

卒業生の言葉

河西 里名 東京外国語大学 言語文化学部 東南アジア地域 ベトナム語専攻



皆さん、こんにちは。東京外国語大学言語文化学部に進学しました、河西里名です。大学では専攻言語を中心に様々な国籍の仲間とともに世界中の言語・文化の学習ができ、充実した毎日をごしています。諏訪清陵高校で3年間過ごして感じた清陵高校の魅力を紹介したいと思います。

まず、諏訪清陵高校には自分がやりたいことに打ち込める環境と選択肢があります。諏訪清陵高校では授業で基礎と応用の両方を学ぶことができます。そんな質の高い授業を理解していくことの積み重ねが受験に向かう学力の向上につながり、最終的に大学受験を突破する大きな糧になりました。私は野球部に入部し3年間活動してきましたが、諏訪清陵高校には自分のやりたいことを見つける機会がたくさんあります。部活動はもちろん、端艇大会や清陵祭等の様々な行事、学友会の活動、SSH指定校の取組等、一人ひとりの関心にあった選択をすることができます。そして、諏訪清陵高校で出会う仲間はそれぞれが目標をもって取り組んでいます。高い目標を持った仲間と一緒に過ごすことで、どんな時でも最後までやり抜く力が得られます。私にとってそんな仲間との3年間は宝物です。皆さんも諏訪清陵高校で互いに高め合うことのできる仲間をぜひ見つけてください。

また、諏訪清陵高校には全力で私たち生徒のことをサポートしてくださる先生方がいます。私自身、二次試験の記述対策として何人もの先生にご指導いただきました。そこでは学習面の指導だけでなく精神面でもお世話になり、気軽に相談に行ける環境が苦しい時の何よりの支えとなりました。専門知識に長けた先生方やALTの先生が授業外でも記述の添削や口頭試験対策を行ってくださるので自信をもって受験に臨むことができます。

皆さんも充実した高校生活をぜひ諏訪清陵高校で過ごし、清陵高校の仲間や先生方とともに自分の夢をカタチにしていきたいと思います。

呉 陽登 名古屋大学 工学部 マテリアル工学科



僕は今春、第一志望であった名古屋大学工学部に進学し、充実した大学生活をおくっています。僕が合格を掴み取ることができたのは、清陵高校で過ごした3年間があったからです。ここでは僕の高校生活を振り返りつつ、清陵の良さを伝えます。

はじめに、清陵高校最大の魅力は、自治の精神に基づいた自由闊達な校風にあると思います。学校生活を形作る学友会は生徒中心で執り行い、よりよい清陵を作るために自分達で会則や慣習を変えていくことができます。ですが「自由=何をやってもよい」という事ではなく、この文化は清陵生の良識があるからこそ成り立っているものであると感じます。清陵高校で過ごすことで校是である「自反」とおり、自らの行いを省みられる人になることができると感じます。

高校生活を語る上で欠かせないのが文化祭です。清陵祭は、清陵祭実行委員会を中心とした生徒たちが企画運営を主導しており、文化部発表や屋台、おけけ屋敷の運営など、高校生の間でしか味わえない貴重な経験がきます。僕は3年次に実行委員を務めたのですが、清陵祭の期間に実行委員が着る法被を着ることができて、何よりも自分達が主導となって文化祭を作りあげることが本当に楽しくて、やりがいがありました。その他にも楽しい行事が沢山あり、清陵高校でしか謳歌できない青春があると思います。

清陵は学習面でも強みがあります。大学受験サポートが充実しているだけでなく、SSHに指定されているため、企業の最先端技術に触れたり、大学教授の講義などに参加できたり、自分の興味関心がある分野についてとことん研究することができます。

最後に、これから高校生活、そしてその先の大学受験に挑もうとしている人達に向けてメッセージを残して終わります。僕は硬式テニス部に所属し部活に没頭しました。模試の判定は3年生の9月までE判定でしたが共通テスト本番後の判定ではAを取ることができました。大学受験では自分に適した勉強法を模索すること、モチベーションを保ち続ける事が大切です。受験勉強をはじめると「遅すぎる」ということはありません。部活引退後の辛い半年間の受験勉強を乗り越えた先には理想の大学生活がまっています！頑張ってください！

大学等合格状況 (過去4年間)

※ 令和2年度入試から中高一貫

国立大学 (一部)					
大学名	令和7年度入試		6年度	5年度	4年度
	現	卒	計	計	計
北見工業	1	1	1	2	2
北海道	1	1	2	1	1
弘前	1	1	1	1	1
岩手	1	1	1	1	1
東北	3	1	4	2	2
山形	1	1	1	1	1
福島	2	2	1	1	1
筑波	2	1	3	2	4
宇都宮	1	1	1	2	1
群馬	2	1	3	3	1
埼玉	1	1	2	2	2
千葉	4	1	5	1	4
東京	2	2	1	1	4
東京外国語	1	1	1	1	1
東京海洋	1	1	1	1	1
東京芸術	1	1	1	1	1
東京農工	1	1	1	1	1
一橋	2	2	1	1	2
横浜国立	1	1	2	2	3
上越教育	2	2	1	1	1
新潟	3	1	4	3	6
富山	1	1	2	3	3
金沢	6	1	6	4	5
福井	6	1	6	1	2
山梨	21	6	7	6	27
信州	6	2	23	34	25
岐阜	2	2	3	2	1
静岡	2	2	3	3	4
名古屋	5	1	6	5	6
三重	1	1	1	1	2
滋賀	1	1	1	1	1
奈良女子	2	2	2	2	1
奈良教育	1	1	1	1	1
大阪	1	1	1	1	3
和歌山	1	1	1	1	1
広島	3	3	2	3	1
九州	1	1	2	1	1

公立大学 (一部)					
大学名	令和7年度入試		6年度	5年度	4年度
	現	卒	計	計	計
前橋工科大学	2	2	1	1	1
群馬県立女子大	1	1	1	1	1
高崎経済	1	1	2	1	2

東京都立					
大学名	令和7年度入試		6年度	5年度	4年度
	現	卒	計	計	計
横濱市立	2	2	1	3	1
長岡造形	1	1	1	1	1
富山県立	2	2	1	1	1
都留文科	3	3	1	1	1
福井県立	1	1	1	1	1
山梨県立	2	2	3	1	2
長野県立	2	2	3	1	2
諏訪東京理科	3	1	1	1	1
岐阜薬科	1	1	2	3	1
名古屋市立	3	3	1	2	1
大阪公立	1	3	1	1	2

医学部医学科 (一部)					
大学名	令和7年度入試		6年度	5年度	4年度
	現	卒	計	計	計
弘前	1	1	1	1	1
岩手医科	1	1	1	1	1
東北	1	1	1	1	1
山形	1	1	1	1	1
国際医療福祉	1	1	1	1	1
自治医科	1	1	2	1	1
富山	1	1	1	1	1
信州	3	3	5	4	2
岐阜	1	1	1	1	1
名古屋	1	1	1	1	1
名古屋市立	1	1	1	1	1

私立大学 (一部)					
大学名	令和7年度入試		6年度	5年度	4年度
	現	卒	計	計	計
岩手医科	1	1	1	1	1
富士	1	1	1	1	1
東北医薬	1	1	1	1	1
国際医療福祉	1	1	2	1	4
自治医科	1	1	2	1	1
上武	1	1	1	1	1
駿河台	1	1	1	2	3
獨協	2	2	7	6	2
文教	10	10	8	5	2
千葉経済	1	1	1	1	1
千葉工業	1	1	1	9	8
千葉商科	1	1	1	1	1
明海	1	1	1	1	1
青山学院	5	2	7	5	4
亜細亜	2	2	1	1	1

大学名	令和7年度入試		6年度	5年度	4年度
	現	卒	計	計	計
桜美林	3	1	4	2	3
大妻女子	1	1	1	2	2
学習院	3	1	4	2	1
北里	6	6	6	8	4
共立女子	1	1	2	2	4
杏林	3	3	6	1	4
慶應義塾	4	4	3	1	6
工学院	2	2	2	7	7
國學院	2	2	3	2	2
国士館	4	1	5	3	1
駒澤	3	1	4	5	9
実践女子	1	1	5	2	2
芝浦工業	13	2	15	5	8
順天堂	3	2	5	3	6
上智	3	3	5	3	6
昭和女子	1	1	1	1	1
昭和薬科	4	4	3	1	1
専修	3	2	5	8	9
大東文化	1	2	3	2	4
拓殖	1	1	1	2	2
玉川	1	1	1	1	1
中央	5	1	6	11	18
津田塾	4	1	5	2	5
帝京	1	1	1	1	2
東海	1	1	1	3	2
東京家政	3	3	1	1	1
東京経済	1	1	1	3	1
東京工科大学	1	1	1	1	1
東京芸大	2	2	2	2	2
東京造形	2	2	2	2	2
東京電機	1	1	1	4	1
東京農業	5	5	1	2	6
東京薬科	5	2	7	5	3
東京理科大学	7	1	8	11	10
東邦	3	3	3	3	3
東洋	10	5	15	12	33
二松学舎	1	1	1	1	1
日本	8	6	14	11	13
日本女子	2	1	3	2	3
法政	15	1	16	10	13
星薬科	1	1	2	2	3
武蔵野	7	2	9	6	2
武蔵野美術	1	1	1	1	1
明治	14	5	19	14	10
明治学院	3	1	4	4	12
明治薬科	4	4	4	2	2
明星	3	3	2	2	1
立教	4	4	4	5	4
立正	1	1	1	5	1
早稲田	8	3	11	10	10
神奈川	3	1	4	4	7

大学名	令和7年度入試		6年度	5年度	4年度
	現	卒	計	計	計
神奈川工科大学	1	1	1	1	5
神奈川歯科大学	1	1	1	1	2
関東学院	1	1	1	1	2
新潟医療福祉	3	3	2	2	2
金沢工業	6	1	7	3	4
北陸	1	1	1	1	1
山梨英和	1	1	1	1	1
佐久	1	1	1	1	1
長野保健医療	2	2	2	7	3
松本	7	7	7	7	4
松本看護	1	1	1	2	1
松本歯科	1	1	1	1	1
岐阜医療科学	2	2	2	1	3
岐阜協立	1	1	1	1	1
常葉	3	3	6	2	2
愛知学院	1	1	1	2	2
愛知淑徳	1	1	1	1	1
金城学院	1	1	1	1	1
中京	2	1	3	3	5
中部	1	1	1	4	4
名古屋外国語	1	1	1	1	2
名古屋学芸	1	1	1	1	1
名古屋芸術	1	1	1	1	2
南山	5	5	5	5	2
名城	2	2	3	5	4
京都産業	1	1	1	1	3
京都橋	1	1	1	1	1
同志社	3	3	8	2	1
同志社女子	1	1	1	1	1
立命館	6	3	9	16	12
龍谷	1	1	3	5	3
大阪産業	1	1	1	1	1
関西	2	2	1	1	4
関西医療	1	1	1	1	1
関西学院	5	5	1	3	4
近畿	5	5	7	5	2
武庫川女子	1	1	1	1	2

大学名	令和7年度入試		6年度	5年度	4年度
	現	卒	計	計	計
国立大学	86	15	101	95	101
公立大学	24	6	30	29	20
医学部医学科	7	6	13	8	8
私立大学	292	56	348	331	376
短期大学	2	2	2	1	3
専門学校	2	2	2	8	10

諏訪清陵高校の目指す学び

実物に触れ、自分の頭で考える

生徒育成方針

—清陵が育てたい生徒像—

- 一人ひとりの個性・能力の一層の伸長
- 自分の頭で考え、積極的に発信できる高いコミュニケーション能力の育成
- 国際社会・地域社会で活躍できるリーダーの育成
- SSHを軸に据えた探究力の育成

科学教育の伝統

- ・ SSH (スーパーサイエンスハイスクール) 指定校としての取組
- ・ 理科教育振興基金等による地域からの支援
- ・ 三澤勝衛先生の教え

自治の伝統

- ・ 学友会
- ・ 自主性を尊重した部活動

130年の伝統

- ・ 自治、質実剛健、勤勉努力
- ・ 校是 自反而縮雖千萬人吾往矣
- ・ 端艇大会、湖周マラソン

課題探究

《思考力・判断力・表現力の育成》

- ・ 学校設定科目「課題研究基礎」による「探究的思考」の育成
- ・ 全生徒が取り組む自然科学や人文・社会科学の高度な「課題研究」
- ・ グローバルな視野、課題発見解決能力を育成する「海外研修」

教科の学習

《知識・技能の確実な習得と活用》

- ・ 授業改革による「もう一步深い学び」
- ・ 基礎的な学習をベースにハイレベルな学習に対応する「習熟度別講座」編成(2, 3年次)
- ・ 学びの土台づくりとなる「自ら学ぶ」習慣の確立

探究力・科学的思考力の育成

中高一貫校
一貫生と選抜生との切磋琢磨

附属中学における学びの発展

- ・ 自分で課題を設定し、見通しをもって解決していく学び
- ・ 仲間と共に追究し、新たな発見や問いが生まれる探究的な学び
- ・ 学びを振り返り、次の学びに生かす連続的な学び

生徒募集方針

—清陵が待っている生徒—

- 何事にも興味関心を持ち、まずは自分の頭で考え、疑問を追究しようとしている生徒
- 知的好奇心が豊かで、自分の考えを積極的に周りの人に伝え、意見交換をしようとしている生徒

自反而縮雖千萬人吾往矣

教育方針

本校は、明治28年4月創立以来、質実剛健の気質と自主独立の精神とを校風の基調としています。この伝統を培い、益々勉学一途の生活態度を助長すると共に、常に高い知性を養い、健康な身体を鍛え、広い視野に立ち、責任と協力を重んずる民主的で有為な人物の育成に努めます。

校是

自反而縮雖千萬人吾往矣（『孟子』公孫丑より）

読み方：自ら反みて縮くんば、千萬人と雖も吾往かん

意味：自分自身で省みてやましいところがないならば、たとえ相手が千万人いようと、私は恐れず進んでゆこう。

諏訪人の気質と青年の気概を表したものとして、旧制諏訪中学生に愛唱され、今日に至るまで生徒の心の中に生き続けています。

「自治・質実剛健・勤勉努力」の校風と「雖千萬人吾往矣」のモットーが連綿と受け継がれています。

清陵でかけがえのない青春の日々を!



校長 倉澤 克弥

諏訪清陵高等学校の学校案内をご覧くださいありがとうございます。

本校は、今年度130年目を迎える県下有数の伝統ある高等学校です。卒業生は3万余名を数え、地域社会、県内はもちろん世界中の各界で多くの方が活躍されています。

本校では、生徒が切磋琢磨しながら勉学に励み、学生会活動や部活動等にも積極的に取り組む中で、知性と人柄を磨き、人格の向上を図るという「学校教育の基本の部分」を大切にしながら、文部科学省「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」指定校としてハイレベルで新しい学びの実践にも果敢に挑戦をしつづけています。

「日本一長い校歌」としても有名な本校の校歌の歌詞にもあるとおり、東には八ヶ岳、西には諏訪湖を見渡せる風光明媚な清水ヶ丘にある校舎には、仲間と共に学びや課外活動を満喫する生徒たちの元気で爽やかな声が響き渡っています。

中学生の皆さん、本校で先輩や仲間と共に、自分らしい「理想の花」を追い求めてみませんか。この学校案内が皆さんの進路選択の一助になれば大変うれしく思います。



学校の沿革

- 明治28年 郡立諏訪実科中学校として創立。創立記念日4月25日。
- // 29年 上諏訪町清水町丘陵に新校舎起工。後の「清陵」の名はこれによる。
- // 33年 郡立諏訪中学校と改称。補修科（修業年限1年）を設置。
- // 34年 県に移管し、長野県立諏訪中学校と改称。
- // 36年 学生会誌が創刊され、校歌 伊藤長七作「東に高さ」、中島喜久平「ああ博浪」制定。
- 大正 9年 長野県諏訪中学校と改称。
- 昭和23年 新学制により高等学校に移行、長野県諏訪清陵高等学校となる。校章「梶の葉」制定。
- 昭和57年 校舎全面改築のため調査費予算化される。以降工事が進ちよく。
- 平成 元年 校舎改築落成記念式典挙行。
- // 14年 文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクールの指定。
- // 26年 附属中学校を開校し、併設型中高一貫教育校に転換。
- 令和 7年 創立130周年、記念事業



特色

○三澤勝衛先生とその教育

大正9年(1920年)から昭和11年(1936年)まで17年間にわたって本校で地理教員として教鞭を執られた三澤勝衛先生(1885～1937)は、常々「自分の頭で考える」「自分の頭で考えるために実物に触れる」と生徒に語っていたそうです。それは、まさに今求められている「思考力、判断力、表現力」や「知識・技能の活用力」を鍛える授業そのものでした。その伝統は今も受け継がれ、その授業に魅了された教え子のなかから多くの研究者や教員が生まれ、その教えを広く伝えていきます。諏訪清陵高校は「探究のリーディング校」「理系に強い」学校として名を馳せることになります。



三澤勝衛先生

○SSH (スーパーサイエンスハイスクール)

SSHとは高等学校における先進的な科学技術、理科・数学教育を通して、生徒の科学的な探究能力等を培い、将来国際的に活躍し得る高度な科学技術人材等の育成を図る文部科学省の指定事業です。本校は、事業がはじまった平成14年度から20年以上にわたり指定を受け、令和7年度以降も「認定枠」校として継続されています。



第38回中国青少年科学技術イノベーションコンテスト(中国・天津)



課題研究中間発表会ポスターセッション

本校のカリキュラムでは「課題研究」を中核として、全ての生徒に理系文系を問わず探究活動を行い、課題発見・解決能力や論理的思考力を高めます。また、連携講座を通じて最先端の技術や施設設備を活用した実験や研修、講演会を実施し、科学の持つ真理や意外性、魅力を経験します。これらの取組により、数理・科学的な視点を持つ総合的な探究人材の育成に主眼を置いた清陵教育の構築を目指していきます。



課題研究発表会



沖縄研修 琉球大学研究室とのフィールドワーク

教育課程

参考：令和7年度入学生用

2年次から文系・理系に分かれて学び、どちらもまんべんなく学ぶことができます。理系では医学部医学科や難関大学を目指す講座も開設します。

1年	2年		3年	
	A 理系	B 文系	A 理系	B 文系
現代の国語 2	論理国語 2	論理国語 2	論理国語 2	論理国語 2
言語文化 3	古典探究 3	古典探究 3	古典探究 2	文学国語 3
歴史総合 2	地理総合 2	地理総合 2	地理探究/日本史探究/世界史探究/政治・経済 3	古典探究 2
公共 2	数学Ⅱ 3	日本史探究/世界史探究 4	数学Ⅲ 数学探究α 2	地理探究 3
数学Ⅰ 2	数学B 1		数学B 1	発展日本史/発展世界史/政治・経済 3
数学Ⅱ 1	数学C 1	数学Ⅱ 3	数学C 1	
数学A 2	※① 1		数学探究β 3	数学B 1
化学基礎 2	物理基礎 2	数学B 1		数学C 1
生物基礎 2	化学 2	数学C 1	化学 4	数学探究γ 3
体育 2	物理/生物 2	地学基礎 2	物理/生物 4	体育 3
保健 1	体育 2	体育 2		
芸術Ⅰ 2	保健 1	芸術Ⅱ 1		
英語 コミュニケーションⅠ 3	英語 コミュニケーションⅡ 4	英語 コミュニケーションⅡ 4	体育 3	英語 コミュニケーションⅡ 4
論理・表現Ⅰ 2	論理・表現Ⅱ 2	論理・表現Ⅱ 2	英語 コミュニケーションⅢ 4	論理・表現Ⅲ 2
家庭基礎 2	課題研究基礎 1	課題研究基礎 1	※② 2	2
課題研究基礎 1	課題研究 2	課題研究 2	論理・表現Ⅲ 2	2
	科学技術研修 1	科学技術研修 1	課題研究 1	課題研究 1
	※③		※③	



自主学習の支援「自反会」

次代を背負う教養豊かな人間を育成するために、PTA・同窓会の協力により「自反会」が組織され、土曜日に様々な学びの機会を設けています。



◆自習室の開放と質問への対応

毎日18時30分まで、土曜日も適宜開放し、生徒の自学自習を支援します。

- ※① 数学Ⅲ/数学探究αのどちらかを選択
- ※② 国語探究/倫理/物理探究/化学探究/生物探究/地学探究/音楽探究/美術探究/書道探究/英語探究から2科目を選択
- ※③ 2年科学技術研修、3年課題研究は増加単位

学校行事

充実した 365日間。

入学式・始業式
新入生歓迎会
部活動発足会
学友会総会

4月
Apr.

春季クラスマッチ
南信総体
PTA総会

5月
May.

県総体・芸術鑑賞
北信越総体

6月
Jun.

清陵祭・学校説明会
1学年キャリア講演会
学友会総会

7月
Jul.

端艇練習週間
夏期補習

8月
Aug.

端艇大会
2学年キャリア講演会
学友会総会

9月
Sep.

Oct
10月

前期後期終始業式
秋季クラスマッチ
課題研究中間発表会
湖周マラソン
創立130周年記念式典

Nov.
11月

1学年先端技術研修
2学年 研修旅行

Dec.
12月

懇談会

Jan.
1月

大学入学
共通テスト

Feb.
2月

学友会総会
課題研究発表会

Mar.
3月

卒業式・終業式
特編授業

11月研修旅行



9月端艇大会



7月清陵祭



5月・10月クラスマッチ

学友会活動



学友会長
松浦 音湧

こんにちは、学友会長を務めています松浦音湧です。

130年以上の歴史を誇る諏訪清陵には、開校当初から「ミャクミャク」と大切に受け継がれ、「自反而縮雖千萬人吾往矣」という孟子の教えを基礎とした自治の精神があります。この「自反」の教えは、一見自らの考えに自信をもち勇敢に物事に突き進んでいく勇ましい印象を感じますが、前に続く文章を踏まえると勇猛なイメージだけでなく謙虚な印象も感じます。その前に続く文である『自反自不縮雖謁寛博吾不憚焉』は、「たとえ相手が貧しい人であっても、耳をかたむけ再考し、自分の意見が正しくないとせば、私は自分の考えを改める」という意味があります。つまりこの「自反」の教えは、人の意見を素直に聞き入れる姿勢と物事に果敢に立ち向かう姿勢のどちらの重要性も説いています。

このような意味をもつ自反や自治など清陵の四大精神のもとで行われる学友会活動では、一人一人の意見を大切にしながら、生徒の自主性や主体性を重んじた運営のもと清陵祭やクラスマッチなどの年中行事などの企画、運営を行っています。

その中でも特に清陵の学友会の活動の中核となっているのは、「学友会総会」です。

学友会総会では、提案された企画書や予算に関して毎回白熱した議論が行われ、よりよい方向を目指した合意形成が行われます。

長く受け継がれてきたこのような清陵の姿は、私達清陵生の強い意志によって支えられてきました。この清陵の自由な校風のもとで、自分らしさを発揮し、仲間と一緒に切磋琢磨していきませんか。

皆さんと、ここ清水が丘の学び舎で出会えることを楽しみにしています。

もう一つの 自分の物語を作ろう。



化学部



音楽部



フォークソング部



野球部



女子バレーボール部



男子バスケットボール部



陸上部



女子硬式テニス部



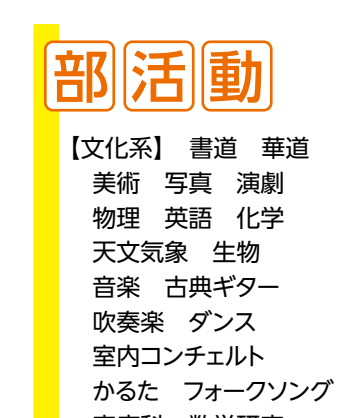
ダンス部



室内コンチェルト部



サッカー部



部活動

【文化系】 書道 華道
美術 写真 演劇
物理 英語 化学
天文気象 生物
音楽 古典ギター
吹奏楽 ダンス
室内コンチェルト
かるた フォークソング
家庭科 数学研究
クイズ研究 社会福祉
文芸(マンガ・文学)

【運動系】 陸上 剣道
男女バスケットボール
男女バレーボール
山岳 ソフトテニス
卓球 野球
男女硬式テニス
バドミントン 端艇
サッカー 水泳
ハンドボール



書道部



吹奏楽部



卓球部



ハンドボール部



女子バドミントン部



入学及び1年次に掛かる諸費用（令和6年度の例）

入学料	5,650円	入学までに納入
授業料	118,800円	年4回の分割納入
教科書・副教材費	35,000円程度	入学時
体育館シューズ	5,200円	入学時
上履きサンダル	2,200円	入学時
タブレット端末	50,000円程度	持っている生徒は購入不要
研修旅行積立	※	目的地により(上限11万)を2年間分割集金
その他の費用	90,000円程度	学年費、学友会費、クラブ後援会費、PTA会費など別途集金

このほか、部活動ごとに部費やウェア代などが必要です



併設型中高一貫教育校

長野県諏訪清陵高等学校

〒392-8548 長野県諏訪市清水1-10-1 TEL 0266-52-0201 FAX 0266-57-2426
<https://www.suwaseiryō.ed.jp/> E-mail seiryō-hs@pref.nagano.lg.jp